

放射線治療試案 Ver.1.1 の読み方

日本放射線腫瘍学会 健保委員会
放射線治療試案コード WG

まえがき

「放射線治療試案 Ver.1.1 の読み方」では、放射線治療試案コードの概略を解説しています。ここでは、既に多くのコードが使われている状況の中で、「放射線治療試案コード」を作成した背景をご説明します。

診療録および診療報酬請求の電子化が進む中で、外科系学会社会保険委員会連合は、K 番号で表される診療報酬のコードとは異なるコードを考案しました。このコードは、操作対象部位、基本操作、および手術部位への到達方法に基づいた科学的な体系です。この新しい診療手技のコーディングは「外保連試案 2016」の中で公開されました。その後、機能検査、内視鏡検査、超音波検査、放射線画像検査、核医学検査といった多くの分野でコーディングが行われ、現在では診療報酬請求の基礎資料として広く利用されています。

こうした流れの中で、日本放射線腫瘍学会が中心となり、X 線による体外照射、ガンマナイフによる定位放射線治療、密封小線源治療に関する放射線治療試案コードが作成されました。コードの作成にあたっては以下の点が留意されました。

1. 放射線治療は、複数業務が計画段階から照射まで段階的に行われること。
2. 呼吸移動対策、IGRT、体位固定など、さまざまな技術が放射線治療に存在し、施設ごとに異なる組み合わせで治療が行われているため、それらを適切に表現できること。

「放射線治療試案 Ver.1.1 の読み方」が放射線治療試案を理解する一助となれば幸いです。

2025 年 4 月吉日

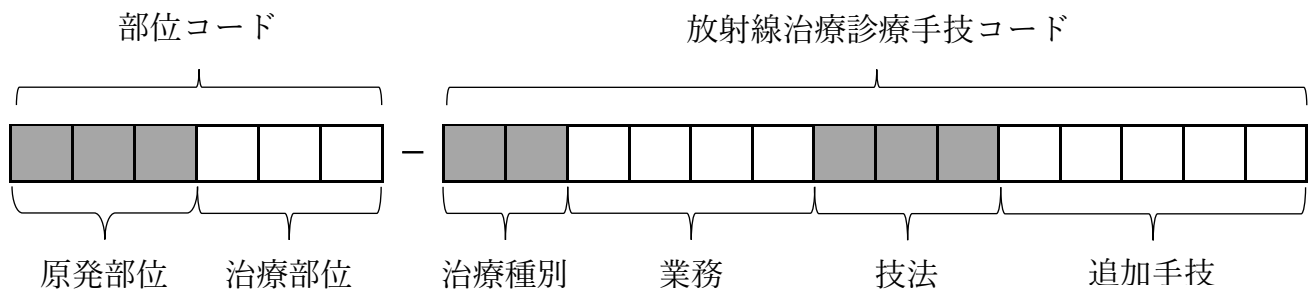
日本放射線腫瘍学会

健保委員会コーディング WG

副査 小塚拓洋

1. コードの基本構成

放射線治療試案コードの基本構成を以下に示す。



コード全体は20桁であり、部位コード6桁（原発部位：3桁、治療部位：3桁）と放射線治療診療手技コード14桁（治療種別：2桁、業務：4桁、技法：3桁、追加手技：5桁）で構成する。

● 原発部位（3桁：表1-1、1-2）

対象疾患が腫瘍と良性疾患でコード体系が異なる。

① 腫瘍に対する治療では、原発部位にICD-Oの局在コードを用いる。

（癌腫と肉腫は、原発部位コードでは区別できない。）

<例> 乳がんの乳房部分切除後の乳房照射

原発部位コード：509 [乳房]

② 良性疾患の治療では、ICD-10分類を参考に作成した3桁のコードを用いる。

<例> ケロイドの照射

原発部位コード：L91 [ケロイド]

● 治療部位（3桁：表2-1-1、2-1-2、2-2、2-3）

治療部位コードの体系は、①原発巣、腫瘍床、領域リンパ節を照射する場合、②遠隔転移を照射する場合、③全身照射のような広い領域に治療する場合

① 原発巣・腫瘍床、領域リンパ節を照射する場合

1) 原発巣か腫瘍床が照射野に含まれる場合は、該当する治療部位コードを選択する。

<例> 乳がんの乳房部分切除後の乳房照射（臓器の一部を切除した場合）

治療部位コード：509 [乳房]

<例> 乳がんの乳房切除後の胸壁鎖上照射（臓器の全部を切除した場合）

治療部位コード：Z90 [腫瘍床]

2) 原発巣や腫瘍床を含まずに領域リンパ節のみに照射する場合は、該当するリンパ節の治療部位コードを選択する。

<例> 肺がん肺葉切除後の縦隔リンパ節再発への照射
治療部位コード：771 [胸腔内リンパ節]

② 遠隔転移に照射する場合

UICC TNM 分類第 8 版の遠隔転移の分類を選択する

<例> 肺がんの脳転移への照射
治療部位コード：BRA [脳転移]

③ 全身照射など、特定の照射の場合

該当するコードを選択する。

<例> 骨髄移植時の全身照射
治療部位コード：421 [全身（骨髄）]

● 治療種別（2 桁：表 3）

該当する治療装置または密封小線源を選択する。

<例> 乳房部分切除後の乳房照射を IMRT 対応可能なリニアックで治療した場合
治療種別： XB [リニアック（IMRT 対応）]

<例> 子宮頸がんの腔内照射を Ir-192（高線量率）を用いて治療した場合
治療種別： BA [Ir-192（高線量率）]

● 業務（4 桁：表 4）

体外照射、小線源治療、ガンマナイフで選択する業務が異なる。

① 体外照射では「治療計画」、「照射」を用いる

<例> 体外照射（計画用 CT は、現在費用が算定されているため業務に含めない）
業務：治療計画
業務：照射/加温

② 小線源治療では「線源留置術」、「治療計画」、「照射」を用いる

<例> 子宮頸がんの腔内照射
業務：線源留置術（アプリケーション挿入）
業務：治療計画
業務：照射

<例> Au グレインを用いた組織内（業務で「照射」は作成しない。）
業務：線源留置術
業務：治療計画

③ ガンマナイフでは「画像取得」、「治療計画」、「照射」を用いる

<例> (計画用 MRI は、現在費用が算定されていないため業務に含める)
業務：画像取得 (MRI 撮影)
業務：治療計画
業務：照射/加温

● 技法 (3 桁：表 5)

体外照射 (ガンマナイフを含む)、小線源治療で選択する業務が異なる。

① 体外照射

<例> VMAT の場合
技法：E13 [強度変調 (回転)]

<例> ガンマナイフの定位放射線治療の場合
技法：E05 [4 門以上]

② 小線源治療

<例> 腔内照射の場合
技法：E22 [腔内照射]

● 追加手技 (5 桁：表 6)

放射線治療に特有な様々な技術を複数選択できるコード体系になっている。

① 1 桁目は、全身照射のように広い範囲の治療や、定位照射のように特定の治療など該当する分類がある場合に選択する。

<例> 全身照射の場合
追加手技 (1 桁目)：B [全身照射 (TBI)]

<例> 該当号目がない場合
追加手技 (1 桁目)：0

② 2～5 桁目は、治療に用いた複数の技術のコードを合計して決める。

<例> 前立腺がんの金マーカーを用いて CBCT で IGRT を行った場合
追加手技 (2～5 桁目)：
0008 [画像誘導 (臓器照合)] + 0032 [画像誘導(3D)] = 0040

<例> 乳がんの深吸氣息止め照射の場合
追加手技 (2～5 桁目)：
0256 [移動対策 (静的迎撃)] + 0128 [画像誘導(体表面)] = 0384

2. コード作成例（追加手技の組み合わせなどによって、実際のコードは異なります。）

【計画編】

1) リニアック等の治療計画

【治療計画】 IMRT 対応リニアックで、深吸氣息止め照射+4 門照射の場合

原発部位：509 [乳房]、治療部位：509 [乳房]、

治療種別：XB [リニアック (IMRT 対応)]、業務：0016 [治療計画]

技法：E05 [4 門以上]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0256 [移動対策 (静的迎撃)] + 0128 [画像誘導(体表面)] = 0384

5	0	9	5	0	9	X	B	0	0	1	6	E	0	5	0	0	3	8	4
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2) 小線源治療の治療経過

【線源留置術】 CT を用いた IGBT 併用腔内照射

原発部位：539 [子宮頸]、治療部位：539 [子宮頸]

治療種別：BA [Ir-192 (高線量率)]、業務：0128 [線源留置術]

技法：B01 [腔内照射]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0032 [IGBT 3D] = 0032

5	3	9	5	3	9	B	A	0	1	2	8	B	0	1	0	0	0	3	2
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【治療計画】 CT を用いた IGBT 併用腔内照射

原発部位：539 [子宮頸]、治療部位：539 [子宮頸]

治療種別：BA [Ir-192 (高線量率)]、業務：0016 [治療計画]

技法：B01 [腔内照射]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0032 [IGBT 3D] = 0032

5	3	9	5	3	9	B	A	0	0	1	6	B	0	1	0	0	0	3	2
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3) ガンマナイフの治療計画

【計画用 MRI】

原発部位：349 [肺]、治療部位：BRA [脳転移]

治療種別：GA [γ線 固定線源型]、業務：0032 [計画用画像取得] (計画用 MRI)

技法：E05 [4門以上]

追加手技：00000 (計画用画像では追加手技は選択しない。)

3	4	9	B	R	A	G	A	0	0	3	2	E	0	5	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【治療計画】

原発部位：349 [肺]、治療部位：BRA [脳転移]

治療種別：GA [γ線 固定線源型]、業務：0016 [治療計画]

技法：E05 [4門以上]

追加手技(1桁目)：A [定位照射 (STI)]

追加手技(2-5桁)：2048 [ノンコプラナー] + 0032 [画像誘導(3D)]

+ 0008 [臓器照合] + 0002 [体位固定(観血的)] = 2090

3	4	9	B	R	A	G	A	0	0	1	6	E	0	5	A	2	0	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【照射編】

1) 乳がんの乳房部分切除後の乳房照射（深吸氣息止め照射）

【乳房照射】IMRT 対応リニアックで、深吸氣息止め照射+4 門照射の場合

原発部位：509 [乳房]、治療部位：509 [乳房]

治療種別：XB [リニアック（IMRT 対応）]、業務：0002 [照射]

技法：E05 [4 門以上]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0256 [移動対策（静的迎撃）] + 0128 [画像誘導(体表面)] = 0384

5	0	9	5	0	9	X	B	0	0	0	2	E	0	5	0	0	3	8	4
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2) 乳がんの乳房切除後の胸壁+鎖上照射（計画が 2 つの場合）

【胸壁照射部分】IMRT 対応リニアックで、深吸氣息止め照射+4 門照射の場合

原発部位：509 [乳房]、治療部位：Z90 [乳房の後天性欠損]

治療種別：XB [リニアック（IMRT 対応）]、業務：0002 [照射]

技法：E05 [4 門以上]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0256 [移動対策（静的迎撃）] + 0128 [画像誘導(体表面)] = 0384

5	0	9	Z	9	0	X	B	0	0	0	2	E	0	5	0	0	3	8	4
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【鎖上照射部分】IMRT 対応リニアックで、体表面あわせのみ+3 門照射の場合

原発部位：509 [乳房]、治療部位：770 [頭部，顔面及び頸部のリンパ節]

治療種別：XB [リニアック（IMRT 対応）]、業務：0002 [照射]

技法：E04 [3 門]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0128 [画像誘導(体表面)] = 0128

5	0	9	7	7	0	X	B	0	0	0	2	E	0	4	0	0	1	2	8
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3) 乳がんの乳房切除後の胸壁+鎖上照射（VMAT 計画 1 つの場合）

【胸壁照射部分】IMRT 対応リニアックで、深吸氣息止め照射+VMAT の場合

原発部位：509 [乳房]、治療部位：Z90 [乳房の後天性欠損]

治療種別：XB [リニアック（IMRT 対応）]、業務：0002 [照射]

技法：E13 [強度変調（回転）]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0256 [移動対策（静的迎撃）] + 0128 [画像誘導(体表面)] = 0384

5	0	9	Z	9	0	X	B	0	0	0	2	E	1	3	0	0	3	8	4
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4) 肺がんの脳転移の SRT の場合

【脳転移の定位照射】 IMRT 対応リニアックで、マスク固定+CBCT+VMAT 定位照射

原発部位：349 [肺]、治療部位：BRA [脳転移]

治療種別：XB [リニアック (IMRT 対応)]、業務：0002 [照射]

技法：E13 [強度変調 (回転)]

追加手技(1 桁目)：A [定位照射 (STI)]

追加手技(2-5 桁)：0032 [画像誘導(3D)] + 0008 [臓器照合]

+ 0004 [体位固定(非観血的)] = 0044

3	4	9	B	R	A	X	B	0	0	0	2	E	0	5	A	0	0	4	4
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5) 肺がんの脳転移のガンマナイフ SRS の場合

【脳転移の定位照射】 ガンマナイフで、フレーム固定+定位照射

原発部位：349 [肺]、治療部位：BRA [脳転移]

治療種別：GA [γ線 固定線源型]、業務：0002 [照射]

技法：E05 [4 門以上]

追加手技(1 桁目)：A [定位照射 (STI)]

追加手技(2-5 桁)：2048 [ノンコプラナー] + 0032 [画像誘導(3D)]

+ 0008 [臓器照合] + 0002 [体位固定(観血的)] = 2090

3	4	9	B	R	A	G	A	0	0	0	2	E	0	5	A	2	0	9	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6) 子宮頸がんの腔内照射の場合

【高線量率腔内照射】 CT を用いた IGBT 併用腔内照射

原発部位：539 [子宮頸]、治療部位：539 [子宮頸]

治療種別：BA [Ir-192 (高線量率)]、業務：0002 [照射]

技法：B01 [腔内照射]

追加手技(1 桁目)：0 [該当なし]

追加手技(2-5 桁)：0032 [IGBT 3D] = 0032

5	3	9	5	3	9	B	A	0	0	0	2	B	0	1	0	0	0	3	2
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

放射線治療コードで分かりにくいことがあれば JASTRO 事務局 宛にメールにて問い合わせください。(メールタイトルに「放射線治療試案についての照会」の旨付記をお願いいたします。)

3. コードの詳細区分

表 1-1 腫瘍の原発部位コード

JASTRO 構造調査分類	放射線治療試案コード 疾患名	ICD-O 局在コード		原発部位 コード
脳・脊髄腫瘍	脳腫瘍	脳, NOS	C71.9	719
	脊髄腫瘍	脊髄	C72.0	720
頭頸部腫瘍	口唇がん	口唇, NOS	C00.9	009
	舌がん	舌, NOS	C02.9	029
	口腔がん	口腔, NOS	C06.9	069
	大唾液腺がん	大唾液腺, NOS	C08.9	089
	中咽頭がん	中咽頭, NOS	C10.9	109
	上咽頭がん	鼻咽頭(上咽頭), NOS	C11.9	119
	下咽頭がん	下咽頭, NOS	C13.9	139
	鼻腔がん	鼻腔, NOS	C30.0	300
	副鼻腔がん	副鼻腔, NOS	C31.9	319
	聴器がん	中耳 (内耳も含む)	C30.1	301
	喉頭がん	喉頭, NOS	C32.9	329
	眼腫瘍	眼, NOS	C69.9	699
	甲状腺がん	甲状腺, NOS	C73.9	739
	副甲状腺がん	上皮小体	C75.0	750
肺癌、気管・ 縦隔腫瘍	気管がん	気管, NOS	C33.9	339
	肺がん	肺, NOS	C34.9	349
	胸腺腫・胸腺がん	胸腺, NOS	C37.9	379
	心臓腫瘍	心臓, NOS	C38.0	380
	縦隔腫瘍	縦隔, NOS	C38.3	383
	中皮腫	胸膜, NOS	C38.4	384
乳癌	乳がん	乳房, NOS	C50.9	509
肝・胆・膵癌	肝細胞がん	肝, NOS	C22.0	220
	肝内胆管がん	肝内胆管, NOS	C22.1	221
	胆嚢がん	胆のう	C23.9	239
	肝外胆管がん	胆道, NOS	C24.9	249
	膵がん	膵, NOS	C25.9	259
	脾臓腫瘍	脾臓	C42.2	422

食道癌	食道がん	食道, NOS	C15.9	159
胃・小腸・結腸・直腸癌	胃がん	胃, NOS	C16.9	169
	小腸がん	小腸, NOS	C17.9	179
	結腸がん	結腸, NOS	C18.9	189
	直腸がん	直腸, NOS	C20.9	209
	肛門がん	肛門, NOS	C21.0	210
婦人科腫瘍	外陰がん	外陰, NOS	C51.9	519
	膣がん	膣, NOS	C52.9	529
	子宮頸がん	子宮頸, NOS	C53.9	539
	子宮体がん	子宮体部, NOS	C54.9	549
	卵巣がん	卵巣, NOS	C56.9	569
	腹膜がん	腹膜, NOS	C48.2	482
	卵管がん	卵管	C57.0	570
	侵入奇胎・絨毛がん	胎盤	C58.9	589
	その他の婦人科腫瘍	女性生殖系, NOS	C57.9	579
泌尿器系腫瘍	陰茎がん	陰茎, NOS	C60.9	609
	前立腺がん	前立腺	C61.9	619
	精巣腫瘍	精巣, NOS	C62.9	629
	腎がん	腎, NOS	C64.9	649
	腎盂がん	腎盂	C65.9	659
	尿管がん	尿管	C66.9	669
	膀胱がん	膀胱, NOS	C67.9	679
	尿道がん	尿道	C68.0	680
	副腎がん	副腎皮質	C74.0	740
	副腎髄質悪性腫瘍	副腎髄質	C74.1	741
	その他の泌尿器系腫瘍	男性生殖器, NOS	C63.9	639
造血器リンパ系腫瘍	悪性リンパ腫	リンパ節, NOS	C77.9	779
	節外性リンパ腫			
	皮膚リンパ腫			
	白血病	骨髄	C42.1	421
	多発性骨髄腫	骨髄	C42.1	421
	形質細胞腫*1	骨, NOS	C41.9	419
	骨腫瘍	骨, NOS	C41.9	419

皮膚・骨・軟部腫瘍	軟部腫瘍*2	結合組織, 皮下組織及びその他の軟部組織, NOS	C49.9	499
	悪性腹膜中皮腫	腹膜, NOS	C48.2	482
	皮膚がん	皮膚, NOS	C44.9	449
その他 (悪性腫瘍)	原発不明がん	原発部位不明	C80.9	809
	該当部位のない腫瘍			999

*1 骨原発の形質細胞腫を指す。上咽頭、扁桃、副鼻腔などで発生することが多い髄外性形質細胞腫は、おのこの発生した臓器の腫瘍として扱う。

*2 臓器原発の肉腫などは、発生した臓器の腫瘍として扱う。

表 1-2 良性疾患の原発部位コード

JASTRO 構造調査分類	放射線治療試案 コード疾患名	ICD-10 分類 (標準病名マスター作業班 HP 参照)	原発部位 コード
良性疾患	血管腫	血管腫 D18.0	D18
	動静脈奇形	脳動静脈奇形 Q28.2	Q28
	甲状腺眼症	甲状腺眼症 E05.9 H06.3	E05
	ケロイド	ケロイド L91.0	L91
	翼状片	翼状片 H11.0	H11
	黄斑変性症	黄斑変性 H35.3	H35
	デスモイド	デスモイド D48.1	D48
	女性化乳房	女性化乳房症 N62	N62
	三叉神経痛	三叉神経痛 G50.0	G50
	脾機能亢進症	脾機能亢進症 D73.1	D73
	異所性骨化	股関節異所性骨化 M2585 膝関節異所性骨化 M2586 肘関節異所性骨化 M2582 肩関節異所性骨化 M753	M25
	木村病	木村病 D21.9	D21

表 2-1-1 原発巣・領域リンパ節を照射する場合の主な治療部位コード

部位	ICD-O 局在コード	治療部位コード	
脳・脊髄	脳髄膜	C70.0	700
	脊髄膜	C70.1	701
	脳, NOS	C71.9	719
	大脳	C71.0	710
	脳室, NOS	C71.5	715
	小脳, NOS	C71.6	716
	脳幹	C71.7	717
	脳神経	C72.5	725
	下垂体	C75.1	751
	頭蓋咽頭管	C75.2	752
	松果体	C75.3	753
	脊髄	C72.0	720
	馬尾	C72.1	721
頭頸部	口唇, NOS	C00.9	009
	舌, NOS	C02.9	029
	口腔, NOS	C06.9	069
	歯肉, NOS	C03.9	039
	口腔底, NOS	C04.9	049
	硬口蓋	C05.0	050
	耳下腺	C07.9	079
	顎下腺	C08.0	080
	舌下腺	C08.1	081
	中咽頭, NOS	C10.9	109
	舌根部	C01.9	019
	軟口蓋, NOS	C05.1	051
	口蓋垂	C05.2	052
	扁桃, NOS	C09.9	099
	上咽頭, NOS	C11.9	119
	下咽頭, NOS	C13.9	139
	梨状陥凹	C12.9	129

	鼻腔	C30.0	300
	中耳	C30.1	301
	上顎洞	C31.0	310
	篩骨洞	C31.1	311
	前頭洞	C31.2	312
	蝶形骨洞	C31.3	313
	喉頭, NOS	C32.9	329
	声門	C32.0	320
	声門上部	C32.1	321
	声門下部	C32.2	322
	眼, NOS	C69.9	699
	結膜	C69.0	690
	角膜, NOS	C69.1	691
	網膜	C69.2	692
	脈絡膜	C69.3	693
	毛様体	C69.4	694
	涙腺	C69.5	695
	眼窩, NOS	C69.6	696
	甲状腺	C73.9	739
	上皮小体	C75.0	750
食道	食道, NOS	C15.9	159
	頸部食道	C15.0	150
	胸部食道	C15.1	151
	腹部食道	C15.2	152
胃・小腸・ 結腸・直腸	胃, NOS	C16.9	169
	小腸, NOS	C17.9	179
	結腸, NOS	C18.9	189
	直腸, NOS	C20.9	209
	肛門, NOS	C21.0	210
肝・胆・膵・ 脾	肝	C22.0	220
	肝内胆管	C22.1	221
	胆嚢	C23.9	239
	胆道, NOS	C24.9	249

	膵, NOS	C25.9	259
	脾臓	C42.2	422
肺・気管・ 縦隔	気管	C33.9	339
	肺, NOS	C34.9	349
	胸腺	C37.9	379
	心臓	C38.0	380
	縦隔, NOS	C38.3	383
	胸膜, NOS	C38.4	384
皮膚・骨・ 軟部 (骨)	上肢の長骨, 肩甲骨及びその関節	C40.0	400
	上肢の短骨及びその関節	C40.1	401
	下肢の長骨及びその関節	C40.2	402
	下肢の短骨	C40.3	403
	頭蓋骨, 顔面骨及びその関節	C41.0	410
	下顎	C41.1	411
	脊柱	C41.2	412
	肋骨, 胸骨, 鎖骨及びその関節	C41.3	413
	骨盤骨, 仙骨, 尾骨及びその関節	C41.4	414
(皮膚)	口唇の皮膚	C44.0	440
	眼瞼	C44.1	441
	外耳	C44.2	442
	その他の顔面の皮膚	C44.3	443
	頭皮及び頸の皮膚	C44.4	444
	体幹の皮膚	C44.5	445
	上肢及び肩の皮膚	C44.6	446
	下肢及び股関節部の皮膚	C44.7	447
(軟部)	後腹膜	C48.0	480
	腹膜, NOS	C48.2	482
	頭部, 顔面, 頸部の結合組織, 皮下組織及びその 他の軟部組織	C49.0	490
	上肢, 肩の結合組織, 皮下組織及びその他の軟部 組織	C49.1	491
	下肢, 股関節部の結合組織, 皮下組織及びその他 の軟部組織	C49.2	492

	胸郭の結合組織, 皮下組織及びその他の軟部組織	C49.3	493
	腹部の結合組織, 皮下組織及びその他の軟部組織	C49.4	494
	骨盤の結合組織, 皮下組織及びその他の軟部組織	C49.5	495
	体幹の結合組織, 皮下組織及びその他の軟部組織	C49.6	496
乳房	乳房	C50.9	509
	乳頭	C50.0	500
	乳房中央部	C50.1	501
	乳房上内側	C50.2	502
	乳房下内側	C50.3	503
	乳房上外側	C50.4	504
	乳房下外側	C50.5	505
	乳腺腋窩尾部	C50.6	506
婦人科	外陰, NOS	C51.9	519
	大陰唇	C51.0	510
	小陰唇	C51.1	511
	陰核	C51.2	512
	膣	C52.9	529
	子宮頸部	C53.9	539
	子宮体部	C54.9	549
	卵巢	C56.9	569
	卵管	C57.0	570
	女性性器, NOS	C57.9	579
	胎盤	C58.9	589
泌尿器系	陰茎	C60.9	609
	前立腺	C61.9	619
	精巣, NOS	C62.9	629
	陰囊, NOS	C63.2	632
	男性性器, NOS	C63.9	639
	腎	C64.9	649
	腎盂	C65.9	659
	尿管	C66.9	669
	尿膜管	C67.7	677
	膀胱, NOS	C67.9	679

	尿道	C68.0	680
	副腎	C74.9	749
	副腎皮質	C74.0	740
	副腎髄質	C74.1	741
領域リンパ節	頭部，顔面及び頸部のリンパ節	C77.0	770
	胸腔内リンパ節	C77.1	771
	腹腔内リンパ節	C77.2	772
	腋窩又は腕のリンパ節	C77.3	773
	下肢または鼠径のリンパ節	C77.4	774
	骨盤リンパ節	C77.5	775
該当部位なし			999

表 2-1-2 術後照射の主な治療部位コード

ICD-10 分類 (e-Stat 政府統計の総合窓口 参照)	治療部位コード
頭部及び頸部の一部の後天性欠損 Z 90.0	Z90
乳房の後天性欠損 Z 90.1	
肺 [の一部] の後天性欠損 Z 90.2	
胃の一部の後天性欠損 Z 90.3	
消化管のその他の部位の後天性欠損 Z 90.4	
腎の後天性欠損 Z 90.5	
尿路のその他の部位の後天性欠損 Z 90.6	
生殖器の後天性欠損 Z 90.7	
その他の臓器の後天性欠損 Z 90.8	

表 2-2 遠隔転移に対して照射する場合

転移の部位	治療部位コード
肺転移	PUL
骨転移	OSS
肝転移	HEP
脳転移	BRA
リンパ節転移	LYM
骨髄転移	MAR
胸膜転移	PLE
腹膜転移	PER
副腎転移	ADR
皮膚転移	SKI
その他	OTH

表 2-3 全身照射のような広い領域に治療する場合 (特殊治療) の治療部位コード

特殊治療の種類	ICD-O 局在コード	治療部位コード
全脳全脊髄照射	神経系, NOS C72.9	729
全身皮膚照射	皮膚, NOS C44.9	449
全リンパ節照射	リンパ節, NOS C77.9	779

全骨髄照射	骨髄	C42.1	421
全身照射	骨髄	C42.1	421

表 3 治療種別コード

分類			コード
体外照射	X線	リニアック(IMRT 非対応)	XA
		リニアック(IMRT 対応)	XB
		リニアック(MRI 一体型 IMRT 対応)	XC
		表在治療装置	XD
		リングガントリ型	XE
		ロボット型	XF
	電子線	リニアック(IMRT 非対応)	EA
		リニアック(IMRT 対応)	EB
		リニアック(MRI 一体型 IMRT 対応)	EC
	γ線	固定線源型	GA
		回転線源型	GB
	粒子線	陽子線	PA
		ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)	PB
		炭素線	PC
	密封小線源	Ir-192(高線量率)	BA
Ir-192(低線量率)		BB	
Co-60		BC	
Sr-90		BD	
Cs-137		BE	
Au-198		BF	
I-125		BG	
Ru-106		BH	

「体外照射」は該当する線種に応じたモダリティを記載する。IMRT 対応リニアックとは、オプションやライセンスがあり IMRT または VMAT を行うことができる治療装置を指す。なお、装置の分類の詳細は、放射線治療試案コードの付録-1. 体外照射モダリティ対応表を参照

表 4 業務コード

分類	コード
線源留置術	0128
固定具作成	0064
計画用画像取得	0032
治療計画	0016
組織補償具作成	0008
プラン検証	0004
照射	0002
治療後線量評価	0001

表 5 技法コード

分類	コード	
体外照射	1 門	E01
	対向 2 門	E02
	非対向 2 門	E03
	3 門	E04
	4 門以上	E05
	運動・原体	E06
	強度変調(2 方向以下)	E11
	強度変調(3 方向以上)	E12
	強度変調(回転)	E13
	拡大粒子線照射	E21
	粒子線走査照射	E22
密封小線源	腔内照射	B01
	組織内照射	B02
	腔内+組織内照射(ハイブリッド)	B03
	モールド照射	B04

表 6 追加手技コード

分類		コード
特殊治療	術中照射	G----
	全脳全脊髄照射	F----
	全身皮膚照射 (TSI)	E----
	全リンパ節照射 (TLI)	D----
	全骨髄照射(TMI)	C----
	全身照射 (TBI)	B----
	定位照射 (STI)	A----
ノンコプラナー	ノンコプラナー	-2048
鎮痛鎮静	中等度鎮痛鎮静	-1024
照射中標的移動対策	動体追尾	-0512
	静的迎撃	-0256
画像誘導・IGBT	体表面照合	-0128
	2D	-0064
	3D	-0032
	超音波	-0016
	臓器照合	-0008
体位固定	非観血的	-0004
	観血的	-0002

放射線治療試案コードWG

【コード作成時】

主査 小塚 拓洋

副主査 鈴木 一洋

顧問 土器屋 卓志

委員 木村 雅春、黒河 千恵、小宮山 貴史、村上 直也

オブザーバー 大西 洋

協力企業 磯部徹（一般社団法人日本画像医療システム工業会）

放射線治療試案コードWG

【現委員】

主査 土器屋 卓志

副査 小塚 拓洋

委員 芹澤 徹、寺原 敦朗、大西 かよ子、篠田 充功、渡辺 未歩、増井 浩二、

吉田 謙、水本 斉志、玉本 哲郎

オブザーバー 大西 洋、中村 和正